ニッポン美人化計画

Text: Ryoko Kobayashi

MAKE-UP: UDA (S-14)

MISSION
51
2014.08

PHOTO: Shunya Arai (W)
STYLING: Megumi Yoshida
HAIR: ODO

好きなカラーを使っても、女っぽくなりすぎないメイクアップ。素肌感のあるベースメイクとカラーの質感がポイントです。

ジャケット ¥60,000(ブラック デニム | エドストローム オフィス)

今月のミューズが生まれるまで

佐藤 愛さん
学生
2014.4.16 at Omotesando
Photo: UDA

普段は女っぽさを抑えているかのようなファッションだけど、メイクを決める質問で、Chloéのドレスが気になる」と話してくれた佐藤さん。「彼女は顔立ちはパーツが丸くて可愛いタイプだし、じつは女性らしいスタイルも嫌いじゃない。自分の考えを内に秘めた繊細な強さがある人なので、その内面とバランスのとれた女性らしさを出せるメイクを考えました」(UDAさん)

「肌荒れが気になるから」と、佐藤さんがきちんとつけていたファンデーションをまずは落とし、必要最低限カバーしてミニマムに。

「肩の力が抜けた生っぽい肌に、アイカラーでメタリックな硬質の光を足すと、色気のあるテンションに」(UDAさん)

アイカラーは、色が少し褪せたようにつけるのもポイントで、いつもメイクに色は使わないという佐藤さんも違和感なくなじんだ様子。

「目元には本人が好きなブルーグリーンのラインをプラスし、ローズのリップで全体をシックなトーンでまとめました」(UDAさん)

ベースは、コンシーラーで不要な赤みを消し、ルースパウダーをTゾーンに。アイメイクは、光沢のあるアイカラー(3)を、1〜2滴の化粧水で溶いて使用。アイシャドウブラシを使い、ブルー、モーヴの順番にそれぞれ、睫毛の生え際に一番色がつくように、生え際から塗り始めて二重の緑まで広げる。次にブルーグリーンのペンシル(1)で、睫毛の根元にインラインを引く。目尻はのばさず、瞼の終わりまでストップ。眉は、佐藤さん場合、しっかり生えていた眉頭を2〜3本をカットしてリラックス感を出しながら、薄い部分を描き足して整える。唇は、ローズの口紅(2)をブラシに取って薄くつける。輪郭は取らずに、唇が染まったように色がのるのが理想。

3 2 1

1: ブラックニュアンスのブルーグリーン。ぼかしてアイシャドウのようにも使える。シャドウライニングパフォーマンス アイライナー 05 ¥2,800＊8/13限定発売(THREE)
2: 深みのあるローズウッドが軽やかに発色。ルージュ ココ シャイン 94 ¥3,600＊8/22限定発売(シャネル)
3: 左上のモーヴと右下のブルーを重ねて使用。クリアに輝くパール入り。レディ トゥ ウェア アイパレット エス バラディス ¥6,200(ADDICTION BEAUTY)

UDA

メイクアップアーティスト。雑誌・広告のファッション&ビューティページをはじめ、女優やアーティストを担当。緻密な理論に基づいたテクニックにも注目が集まる。本企画では、モデルハントからディレクションまで行う。

美人化モデル募集中 「ニッポン美人化計画」では、街でのハントに加え、ページに登場してくれるモデルさんの募集を本格スタートしました！ 自薦・他薦は問いません。UDAさんのメイクアップで、新しい自分を発見してみませんか？ 受け付けはFacebookから。https://ja-jp.facebook.com/mhginza